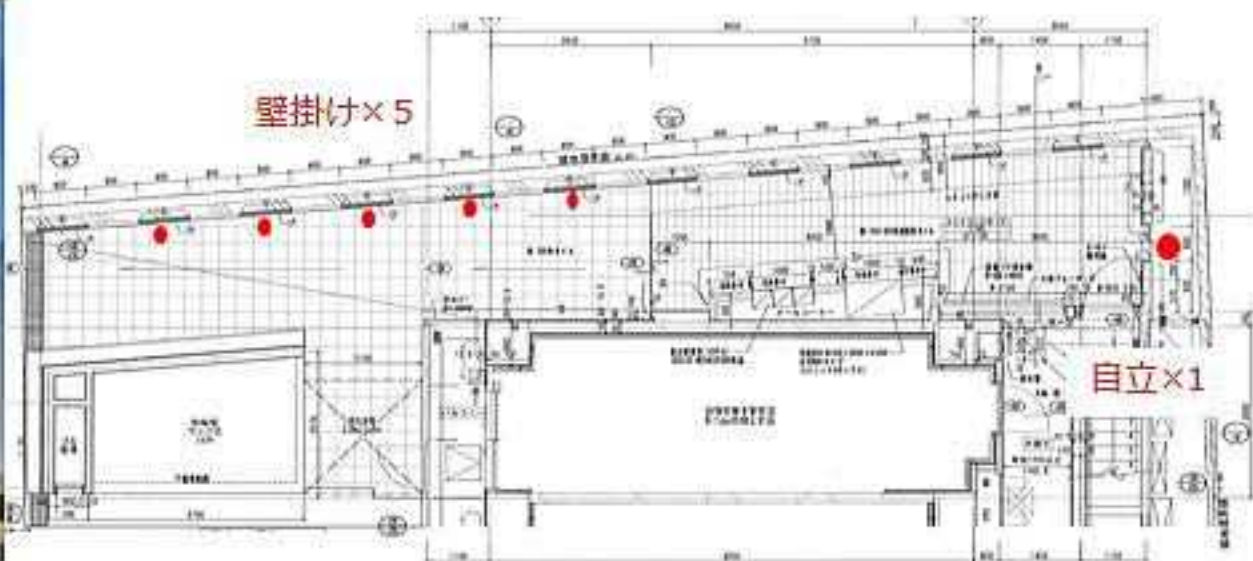
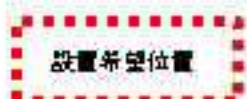
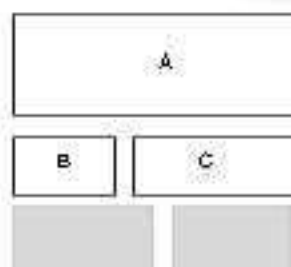


『シークエンスと物語性のある アートが楽しめるアプローチ導線』



Profile

- 計画地 : 東京都世田谷区太子堂5丁目
- 工期 : 2019.03.31 ~ 2020.02.31
- 敷地面積 : 265.02㎡
- 延床面積 : 674.49㎡
- 構造・規模 : 鉄筋コンクリート造7階建
- 用途 : 共同住宅
- 設計者 : スターツCAM (株) 設計部 小林



- A アプローチ・エントランス
- B 外観
- C 配置・外構図

Concept

計画地は三軒茶屋駅から徒歩10分程の喧騒を離れた住宅地の中に位置する。

エントランスへむかうアプローチは、出来る限り奥へと引き込む長い導線とすることで、建物としてのシークエンスを楽しむ目的をもたせている。

アート計画においてもこの建物のコンセプトを生かすために、変化があり、物語性のある作品を、設置位置や順番にこだわりつつ、設けたいと考えている。

壁に設けられたアート5点が物語を紡ぎ、一番奥のアートで物語の結末を演出するアートを力強く配置したい。